

SPring-8 利用推進協議会
「SPring-8粉末材料構造解析研究会」趣意書（第三期）

1. 目 的

最先端機能材料としてその開発が注目されている触媒やエネルギー関連材料は無機粉末材料の新規機能・構造の相関研究が急務とされており、そのための放射光利用XAFS解析に合わせて粉末X線回折による立体構造解析は汎用されている現状である。この事実は、日本でも近年整備されてきている中性子粉末回折実験で、より正確に可能な水素や磁気モーメント解析などに積極的な利用にも繋がっている。また、有機粉末材料についても、分子触媒や有機EL等に代表される次世代型の機能性分子材料や医薬品原薬などで、粉末材料を用いた結晶構造解析は必須とされてきており、電子特性や触媒活性の向上や製造システム制御にもつながる結晶多形解析など利用実績もあげられてきている。

近年、構造解析ソフトウェアの独自開発の発展成果もあることを念頭に、粉末材料を扱う全ての分野において、SPring-8 の特徴を活かし、さらなる産業界の利用の拡大と利用技術の高度化を目指した活動を行うことと関連する中性子粉末回折利用の情報交換などを目的に、SPring-8 利用協議会・研究開発委員会の中に新しく「粉末材料構造解析研究会」を前期立ち上げた。

2. 活動内容

1) 活動方針：

研究会を開催し、先端機能材料開発で注目されている触媒、有機・無機デバイス、有機材料、医薬品など、無機物から有機物までの粉末材料全般を対象としたSPring-8利用の粉末X線構造解析について、最新の解析手法および実施例の紹介、情報提供、関連する中性子粉末回折利用の情報交換などを通じた産業利用拡大に寄与することを目指す。

2) 対 象：

触媒、有機・無機デバイス、有機材料から医薬品類など、無機物から有機物までの幅広い粉末材料全般

3) 活動期間・開催頻度：

期間：平成26年度～平成27 年度（2事業年度）

頻度：年2回程度（関東、関西地区目安）の開催を予定

4) メンバー：

研究会主査：坂田 誠 名古屋大学名誉教授・JASRI 客員主席研究員

幹 事：三浦 圭子 JASRI 産業利用推進室 主幹研究員

会 員：SPring-8 利用協議会会員企業、その他産学官からの希望者。

関連する学・協会からの協賛を得て広く募集をする。

【参考】[設立趣意書](#)